

先週のマーケット動向(5月30日~6月2日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,323.0	1,327.3	1,304.8	1,305.7	▲18.8
JPY/KRW	9.4231	9.5143	9.3944	9.4016	▲0.081
KOSPI	2,582.41	2,601.38	2,565.00	2,601.36	+42.55

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落。週初30日のドル/ウォンは1,323.0ウォンでオープン。前週末に米債務上限問題について、31日に下院で採決されるとの見方が広がり、安心感が広がった。一方、堅調な米経済指標を受けて6月FOMC会合での利上げ可能性が高まり、ドル/ウォンは底堅く推移した。31日は朝方中国製造業PMIが弱い内容だったことで人民元安が進行したことに伴い、ウォンも連れ安になり、週高値の1,327.3をつけた。1日から2日にかけては、米国5月ISM製造業指数や、米第1四半期単位人件費においてインフレ圧力が低下しているとの見方から、6月FOMC会合において政策金利を据え置くとの見方が強まり、米金利が低下したことで、ドル/ウォンは急落。1,304.8の週安値をつけた後、1,305.7ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場は上値重い推移を予想。米債務上限問題が一段落した後、米雇用統計は良好な結果となるも、賃金のインフレは鈍化し、6月利上げは休止との見方は変わらず。米株式市場は堅調推移し、ここもとウォン相場をサポートした韓国株式市場への資金流入は今週も継続することが期待され、ドル/ウォンは上値重い推移が継続しよう。一方で、1,300ウォンの節目付近では相場が下支えされよう。また、今週は米・中で複数経済指標の発表を控えており、特に人民元の動向には注意したい。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1295 ~ 1325	9.20 ~ 9.50	138.0 ~ 141.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 5日(月) 米 4月 耐久財受注 確報値
- 欧 5月 サービス業PMI 確報値
- 米 5月 サービス業PMI 確報値
- 中 5月 総合PMI
- 中 5月 サービス業PMI
- 米 4月 製造業受注
- 米 5月 ISM非製造業景況指数
- 7日(水) 中 5月 貿易収支
- 8日(木) 米 6月 失業保険新規申請者数
- 欧 1Q GDP 確報値
- 日 1Q GDP 確報値
- 日 4月 国際収支
- 9日(金) 韓 4月 国際収支
- 中 5月 PPI
- 中 5月 CPI

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。